

# 今週のまくはり小 No.14

令和5年9月12日(火)

## 【8月28(月)】夏休み明け集会

まだまだ暑さが厳しい8月末。子どもたちが元気に登校してきました。手には、防災ずきんや夏休みの課題を持ち、日焼けした腕や顔が楽しかった夏休みを物語っていました。夏休み明け集会は、1年生と6年生のみ体育館に集合し、その他の学年は教室にてリモートで行いました。1年生にとっては初めての集会でしたが、緊張しながらも背筋を伸ばして臨む姿に、5か月の成長を感じました。1年生にとって6年生が側にいてくれたことが、安心につながったのでしょうか。

## 【9月1日(金)】引き渡し訓練

暑さ対策のため、教室での引き渡し訓練に変更して行いました。関東大震災から100年目という節目の年でもあります。自分の命を守るために、どのような行動をとることが必要であるかを、考えられる児童に育ててほしいと考えます。そのためにも事前・事後の指導や児童の振り返りを大切にして取り組んでいます。保護者の皆様のご協力ありがとうございました。

## 【9月4日(月)から8日(金)】夏休み作品展

国語科、理科、社会科、家庭科、図画工作科などに関連された作品がたくさんありました。1日一句を考え、写真を添付してまとめていたり、社会科で学習した発展の内容であったり、細やかな迷路を作り誰もが楽しめる作品や福祉に関する内容などもありました。この努力は自分の力となり、今後に生きてきます。また、来年が楽しみになりました。

たくさんの保護者のご参観ありがとうございました。

## 夏休み作品展



## 【授業実践】暑さに負けず

2年生の生活科では、「遠くにある物を自分のお手製のうちわで動かしてみよう!!」という活動を行いました。大小様々なうちわを作り、チャンピオンになった子どもは、3メートル離れたところから風を起こし物体を動かすことに成功しました。この学習が、今後「手作りおもちゃ」の学習につながっていきます。子どもたちの豊かな発想が楽しみです。

5年生の社会科では、日本の食料生産について学習しています。広告を集め、日本地図に貼り合わせていきながら、どの都道府県にどのような食料があるのかを楽しみながら学んでいました。貼り付けていくことで、北海道や千葉の野菜の多さに気付くことができました。日本の食料自給率を考え、広い視野に立って物事を考えられるようになってほしいです。

6年生の図画工作科では、墨絵に挑戦していました。一滴の墨から広がる偶然性を楽しんで作品作りを行っていました。

2  
年  
生



5  
年  
生



6  
年  
生

